

1 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

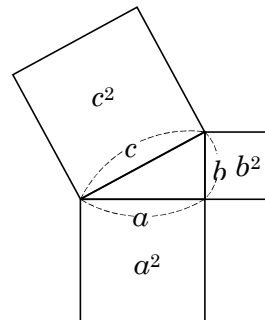
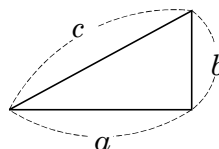
三平方の定理

hakken. の法則 

★^{さんへいほう}三平方の定理…直角三角形の直角を

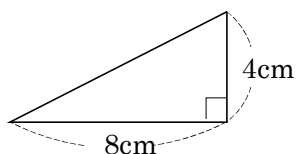
はさむ2辺の長さを a , b ,
斜辺の長さを c とすると,
次の関係が成り立つ。

$$a^2 + b^2 = c^2$$

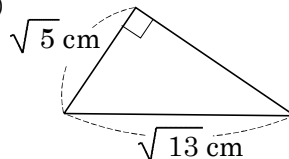


例 次の図の直角三角形で、残りの辺の長さを求めなさい。

(1)



(2)



[解き方] 残りの辺の長さを x cm として、三平方の定理を使う。

斜辺は x cm だから、

$$8^2 + 4^2 = x^2$$

$$64 + 16 = x^2$$

$$x^2 = 80$$

$$x = \pm\sqrt{80}$$

$x > 0$ だから、 $x = \sqrt{80}$

$$= 4\sqrt{5}$$

[答] 4√5 cm

斜辺は $\sqrt{13}$ cm だから、

$$(\sqrt{5})^2 + x^2 = (\sqrt{13})^2$$

$$5 + x^2 = 13$$

$$x^2 = 8$$

$$x = \pm\sqrt{8}$$

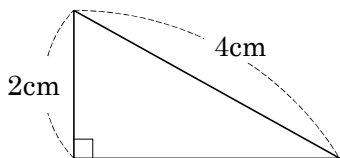
$x > 0$ だから、 $x = \sqrt{8}$

$$= 2\sqrt{2}$$

[答] 2√2 cm

2 次の図の直角三角形で、残りの辺の長さを求めなさい。

ABCDE ①



$$2^2 + x^2 = 4^2$$

$$4 + x^2 = 16$$

$$x^2 = 12$$

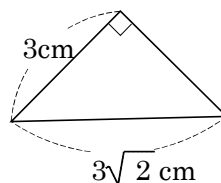
$$x = \pm\sqrt{12}$$

$x > 0$ だから、 $x = \sqrt{12}$

$$= 2\sqrt{3}$$

2√3 cm

②



$$3^2 + x^2 = (3\sqrt{2})^2$$

$$9 + x^2 = 18$$

$$x^2 = 9$$

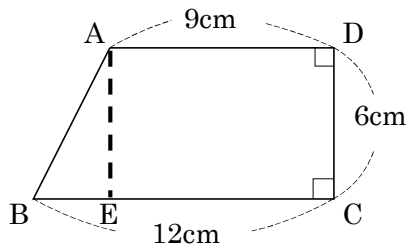
$$x = \pm 3$$

$x > 0$ だから、 $x = 3$

3cm

3 次の図の台形と五角形で、残りの辺の長さを求めなさい。

BCDE ①



A から辺 BC に垂直に線分 AE をひく
直角三角形 ABE で、

$$BE = 12 - 9 = 3, \quad AE = 6$$

$$3^2 + 6^2 = AB^2$$

$$9 + 36 = AB^2$$

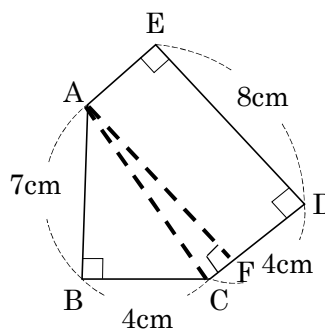
$$AB^2 = 45$$

$$AB = \pm\sqrt{45}$$

$$AB > 0 \text{ だから, } AB = \sqrt{45} \\ = 3\sqrt{5}$$

$$\underline{3\sqrt{5} \text{ cm}}$$

②



A から辺 CD に垂直に線分 AF をひき
線分 AC をひく

直角三角形 ABC で、

$$7^2 + 4^2 = AC^2$$

$$49 + 16 = AC^2$$

$$AC^2 = 65$$

$$AC = \pm\sqrt{65}$$

$$AC > 0 \text{ だから, } AC = \sqrt{65}$$

直角三角形 ACF で、AF = 8

$$8^2 + CF^2 = (\sqrt{65})^2$$

$$64 + CF^2 = 65$$

$$CF^2 = 65 - 64$$

$$CF^2 = 1$$

$$CF > 0 \text{ だから, } CF = 1$$

$$AE = 4 - 1 = 3$$

$$\underline{3 \text{ cm}}$$

4 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

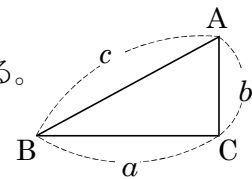
三平方の定理の逆

hakken. の法則 

★三平方の定理の逆

$\triangle ABC$ で $BC=a$, $CA=b$, $AB=c$ とするとき、次のことがいえる。

$a^2+b^2=c^2$ ならば、その三角形は、長さ c の辺を斜辺とする
直角三角形である。



例 次の長さを 3 辺とする三角形のうち、直角三角形となるものを選びなさい。

- ア 5cm, 6cm, 8cm イ 20cm, 21cm, 29cm
 ウ $\sqrt{15}$ cm, $2\sqrt{6}$ cm, 3cm エ 0.8m, 1.5m, 1.6m

[解き方] $a^2+b^2=c^2$ を使って解く、

- ア $5^2+6^2=61$, $8^2=64$
 イ $20^2+21^2=841$, $29^2=841$ だから、 $20^2+21^2=29^2$ が成り立つ。
 ウ $(\sqrt{15})^2+3^2=24$, $(2\sqrt{6})^2=24$ だから、 $(\sqrt{15})^2+3^2=(2\sqrt{6})^2$ が成り立つ。
 エ 各辺の長さを 10 倍して得られる相似な三角形で調べてもよい。

$8^2+15^2=289$, $16^2=256$ [答] イ, ウ

5 次の長さを 3 辺とする三角形のうち、直角三角形となるものを選びなさい。

ABCDE

- ア $2\sqrt{3}$ m, 2m, 4m イ 5cm, 12cm, 13cm
 ウ 2cm, $2\sqrt{7}$ cm, 6cm エ 4cm, 6cm, $2\sqrt{5}$ cm

- ア $2^2+(2\sqrt{3})^2=4+12=16$, $4^2=16$ だから、 $2^2+(2\sqrt{3})^2=4^2$ が成り立つ。
 イ $5^2+12^2=25+144=169$, $13^2=169$ だから、 $5^2+12^2=13^2$ が成り立つ。
 ウ $2^2+(2\sqrt{7})^2=4+28=32$, $6^2=36$ だから、成り立たない。
 エ $4^2+(2\sqrt{5})^2=16+20=36$, $6^2=36$ だから、 $4^2+(2\sqrt{5})^2=6^2$ が成り立つ。

ア, イ, エ

6 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

三平方の定理の利用

hakken. の法則 

例 右のような半径 6cm の円がある。x を求めなさい。

[解き方] OC は半径だから、 $OB=OC=6$ cm

$OA=6+4=10$ 三平方の定理より、

$x^2=10^2-6^2$

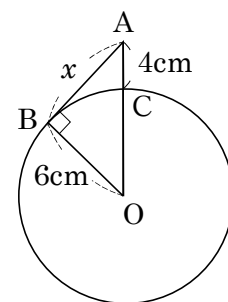
$=100-36$

$=64$

$x=\pm 8$ $x>0$ より、

$x=8$

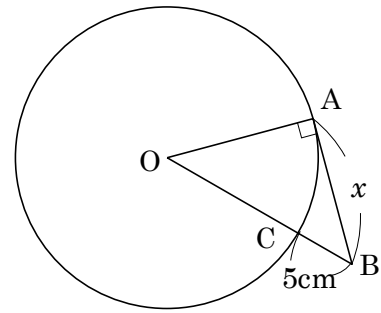
[答] 8cm



7 右のような半径 10cm の円がある。x を求めなさい。

ABCDE

$$\begin{aligned} \text{OC は半径だから, } \text{OA} &= \text{OC} = 10\text{cm} \\ \text{OB} &= 10 + 5 = 15 \quad \text{三平方の定理より,} \\ x^2 &= 15^2 - 10^2 \\ &= 225 - 100 \\ &= 125 \\ x &= \pm 5\sqrt{5} \quad x > 0 \text{ より,} \\ x &= 5\sqrt{5} \end{aligned}$$



$$5\sqrt{5} \text{ cm}$$

8 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

平面における線分の長さや面積

hakken. の法則

例 右の図の二等辺三角形 ABC の面積を求めなさい。

[解き方] 頂点 A から底辺 BC に垂線 AH をひくと、
H は BC の中点となる。

AH = h cm とすると、BH = 2 cm だから、

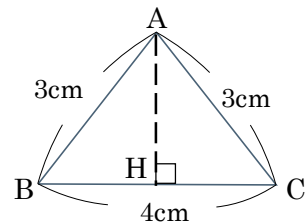
直角三角形 ABH で、 $2^2 + h^2 = 3^2$

よって、 $h^2 = 5$

$$h = \pm\sqrt{5} \quad h > 0 \text{ だから,}$$

$$h = \sqrt{5}$$

$$\text{したがって, } \triangle ABC = \frac{1}{2} \times 4 \times \sqrt{5} = 2\sqrt{5}$$



[答] $2\sqrt{5} \text{ cm}^2$

9 次の問いに答えなさい。

ABCDE

① 1 辺が 6cm の正方形の対角線を求めなさい。

$$\begin{aligned} \text{対角線の長さを } x \text{ cm とする。} \quad x > 0 \quad x^2 &= 6^2 + 6^2 \\ &= 36 + 36 \\ &= 72 \end{aligned}$$

$$x = \pm 6\sqrt{2} \quad x > 0 \text{ だから}$$

$$x = 6\sqrt{2}$$

$$6\sqrt{2} \text{ cm}$$

② 底辺が 4cm で、2 辺が 6cm の二等辺三角形の高さと面積を求めなさい。

$$\text{高さは, } 6^2 - 2^2 = 32 \quad \text{高さ} > 0 \text{ だから, } \sqrt{32} = 4\sqrt{2}$$

$$\text{面積は, } 4 \times 4\sqrt{2} \div 2 = 8\sqrt{2}$$

高さ $4\sqrt{2} \text{ cm}$

面積 $8\sqrt{2} \text{ cm}^2$

10 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

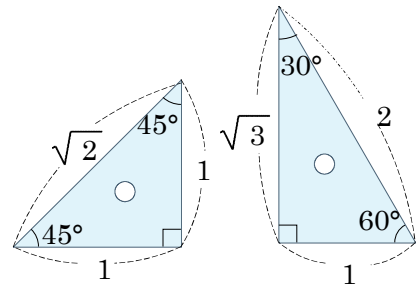
三角定規の3辺の長さの割合

hakken. の法則 

★3つの角が、 90° 、 30° 、 60° の直角三角形
 90° 、 45° 、 45° の直角二等辺三角形

の3辺の長さの割合は、右の図のようになる。

◎ 1組の三角定規は、右の図のような、直角三角形、
 直角二等辺三角形である。

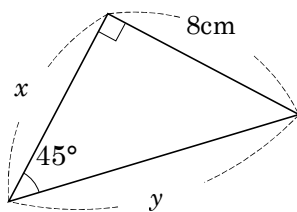


$1 : 1 : \sqrt{2}$

$1 : 2 : \sqrt{3}$

11 下の図で、 x 、 y の値を求めなさい。

ABCDE ①



$$8 : y = 1 : \sqrt{2}$$

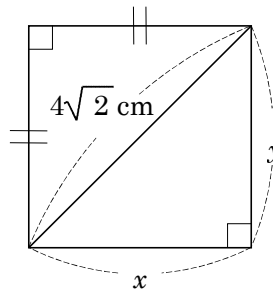
$$y = 8 \times \sqrt{2}$$

$$= 8\sqrt{2}$$

x 8cm

y $8\sqrt{2}$ cm

②



$$x : 4\sqrt{2} = 1 : \sqrt{2}$$

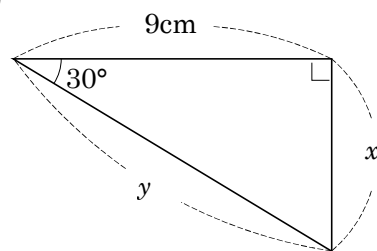
$$\sqrt{2}x = 4\sqrt{2}$$

$$x = 4$$

x 4cm

y 4cm

③



$$x : 9 = 1 : \sqrt{3}$$

$$\sqrt{3}x = 9$$

$$x = 3\sqrt{3}$$

$$3\sqrt{3} : y = 1 : 2$$

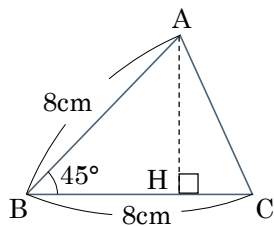
$$y = 6\sqrt{3}$$

x $3\sqrt{3}$ cm

y $6\sqrt{3}$ cm

12 下の図の△ABCの面積を求めなさい。

BCDE ①



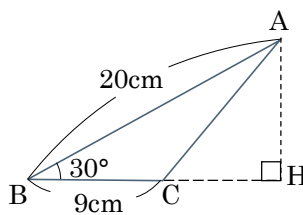
底辺を BC, 高さを AH とする。

$$AH = 8 \times \frac{1}{\sqrt{2}} = 4\sqrt{2} \text{ (cm)}$$

$$\text{面積は, } \frac{1}{2} \times 8 \times 4\sqrt{2} = 16\sqrt{2} \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$\underline{16\sqrt{2} \text{ cm}^2}$$

②



$$AH = 20 \times \frac{1}{2} = 10 \text{ (cm)}$$

$$\text{面積は, } \frac{1}{2} \times 9 \times 10 = 45 \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$\underline{45 \text{ cm}^2}$$

13 右の図で, x, y の値を求めなさい。

BCDE

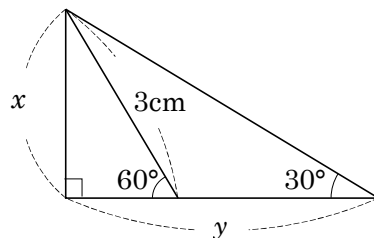
$$x : 3 = \sqrt{3} : 2,$$

$$2x = 3\sqrt{3}$$

$$x = \frac{3\sqrt{3}}{2}$$

$$\frac{3\sqrt{3}}{2} : y = 1 : \sqrt{3}$$

$$y = \frac{9}{2}$$



$$x = \underline{\frac{3\sqrt{3}}{2} \text{ cm}}$$

$$y = \underline{\frac{9}{2} \text{ cm}}$$

14 次の hakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

弦の長さ

hakken.の法則

例 半径が 6cm の円 O で, 中心 O からの距離が 2cm である弦 AB の長さを求めなさい。

[解き方] 円の中心 O から弦 AB に垂線 OH をひく。H は AB の中点だから, AB=2AH となる。

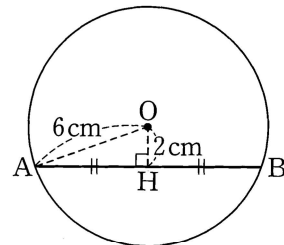
$$\triangle OAH \text{ で, } AH = x \text{ cm とすると, } x^2 + 2^2 = 6^2$$

$$\text{したがって, } x^2 = 32$$

$$x = \pm\sqrt{32} \quad x > 0 \text{ だから,}$$

$$x = \sqrt{32} = 4\sqrt{2}$$

$$\text{よって, } AB = 2 \times 4\sqrt{2} = 8\sqrt{2} \text{ (cm)}$$



[答] $\underline{8\sqrt{2} \text{ cm}}$

- 15 右の図で、半径が 5cm の円 O で、弦 AB の長さが 8cm のとき、中心から AB までの距離を ABCDE 求めなさい。

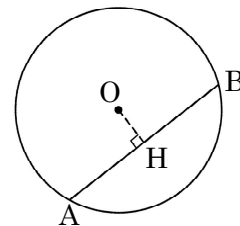
$$AH=8\div 2=4 \text{ だから, } 5^2=4^2+OH^2$$

$$25=16+OH^2$$

$$OH^2=9$$

$$OH=\pm 3 \quad OH>0 \text{ より,}$$

$$OH=3(\text{cm})$$



3cm

- 16 次の問いに答えなさい。

- BCDE ① 半径 5cm の円 O に、中心 O との距離が 11cm の点 A から接線をひき、接点を P とする。AP の長さを求めなさい。

$\triangle APO$ は、 $\angle APO=90^\circ$ の直角三角形だから、

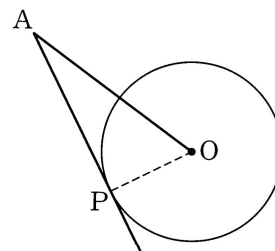
$$AP^2=11^2-5^2$$

$$AP^2=121-25$$

$$AP^2=96$$

$$AP=\pm 4\sqrt{6} \quad AP>0 \text{ より,}$$

$$AP=4\sqrt{6}(\text{cm})$$



$4\sqrt{6} \text{ cm}$

- ② 円 O に、中心 O との距離が 8cm の点 A から接線をひき、接点を P とする。AP=6cm のとき、円 O の半径を求めなさい。

$$OP^2=8^2-6^2$$

$$OP^2=64-36$$

$$OP^2=28$$

$$OP=\pm 2\sqrt{7} \quad OP>0 \text{ より,}$$

$$OP=2\sqrt{7}(\text{cm})$$

$2\sqrt{7} \text{ cm}$

17
CDE

右の図で、 \widehat{AB} の円周角が 60° のとき半径を求めなさい。

中心 O から AB に垂線をひき、 AB との交点を H とする。
 円周角が 60° だから、 $\angle AOB = 120^\circ$ 、 $\angle AOH = 60^\circ$
 $\angle AHO = 90^\circ$ 、 $\angle OAH = 30^\circ$

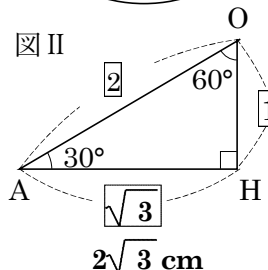
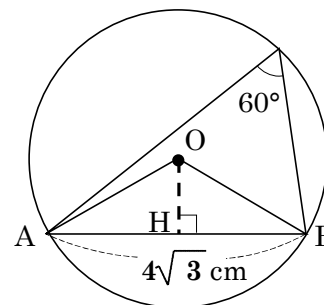
図 II より、 $OH : OA : AH = 1 : 2 : \sqrt{3} = OH : OA : 2\sqrt{3}$

$$OA : AH = 2 : \sqrt{3} = OA : 2\sqrt{3}$$

$$\sqrt{3} OA = 4\sqrt{3}$$

$$OA = 4$$

4cm



18
CDE

次の図のように、半径が 8cm の球を、中心 O との距離が 6cm である平面で切った。すると、その切り口は円となり、その中心を O' とすると、 $OO' = 6\text{cm}$ となった。切り口の円 O' の半径を求めなさい。

$AO = 8\text{cm}$ 、 $OO' = 6\text{cm}$ なので

三平方の定理より

$$8^2 - 6^2 = AO'^2$$

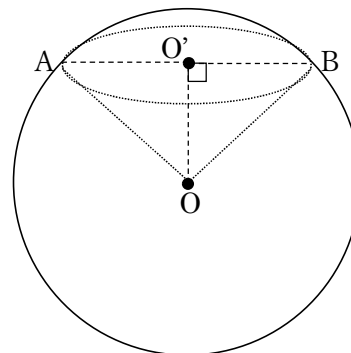
$$64 - 36 = AO'^2$$

$$AO'^2 = 28$$

$$AO' = \pm 2\sqrt{7} \quad AO' > 0 \text{ より,}$$

$$AO' = 2\sqrt{7}$$

$2\sqrt{7}\text{ cm}$



19
ABCDE

次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

2点間の距離

hakken. の法則

例 2点 $A(4, 3)$ 、 $B(-3, -2)$ の間の距離を求めなさい。

[解き方] AB を斜辺として、座標軸に平行な2辺をもつ直角三角形を考える。

右の図のように、直角三角形 ABC をつくる。

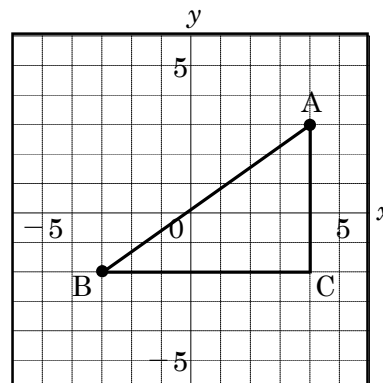
$$BC = 4 - (-3) = 7$$

$$AC = 3 - (-2) = 5 \quad \text{だから,}$$

$$AB^2 = 7^2 + 5^2 = 74$$

$$AB = \pm\sqrt{74} \quad AB > 0 \text{ だから,}$$

$$AB = \sqrt{74} \quad \text{[答] } \underline{\sqrt{74}}$$



20 2点 A(1, -1), B(5, 2)の間の距離を求めなさい。

ABCDE

$$AB^2 = (5-1)^2 + \{2 - (-1)\}^2$$

$$AB^2 = 16 + 9$$

$$AB^2 = 25$$

$$AB = \pm 5 \quad AB > 0 \text{ より,}$$

$$AB = 5$$

5

21 右の図の2点 A, Bの距離を求めなさい。

BCDE

A(-6, 9), B(8, -5)だから,

$$AB^2 = \{8 - (-6)\}^2 + \{9 - (-5)\}^2$$

$$AB^2 = 14^2 + 14^2$$

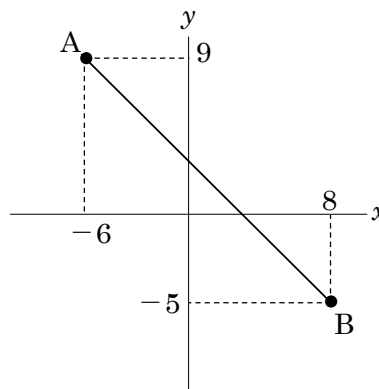
$$AB^2 = 196 + 196$$

$$AB^2 = 392$$

$$AB = \pm \sqrt{392}$$

$$AB = \pm 14\sqrt{2} \quad AB > 0 \text{ より,}$$

$$AB = 14\sqrt{2}$$



14√2

22 次の hakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

直方体の対角線

hakken.の法則

例 図のような直方体がある。対角線 AG の長さを求めなさい。

[解き方] 底面の対角線 EG をひく。

△AEG は、∠AEG = 90°の直角三角形だから、

$$AG^2 = AE^2 + EG^2 \dots \textcircled{1}$$

△EFG は、∠EFG = 90°の直角三角形だから、

$$EG^2 = EF^2 + FG^2 \dots \textcircled{2}$$

$$\textcircled{1}, \textcircled{2} \text{ から, } AG^2 = AE^2 + EF^2 + FG^2$$

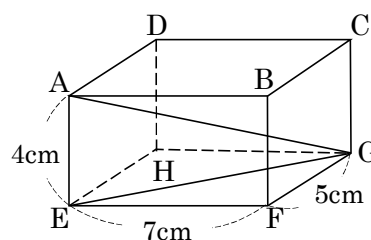
$$= 4^2 + 7^2 + 5^2 = 90$$

$$AG = \pm \sqrt{90}$$

$$= \pm 3\sqrt{10} \quad AG > 0 \text{ だから,}$$

$$AG = 3\sqrt{10} \text{ (cm)}$$

[答] 3√10 (cm)



◎縦, 横, 高さがそれぞれ a, b, c である直方体では, 対角線の長さは $\sqrt{a^2 + b^2 + c^2}$

※直方体の対角線の長さはすべて等しい。

23 1 辺の長さが 4cm の立方体の対角線の長さを求めなさい。

ABCDE

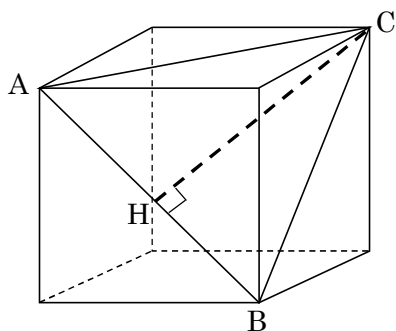
縦, 横, 高さがそれぞれ a , b , c である直方体では, 対角線の長さは $\sqrt{a^2+b^2+c^2}$ で表せるから,

$$\begin{aligned}\sqrt{a^2+b^2+c^2} &= \sqrt{4^2+4^2+4^2} \\ &= \sqrt{16+16+16} \\ &= \sqrt{48} \\ &= 4\sqrt{3}\end{aligned}$$

$$\underline{4\sqrt{3} \text{ cm}}$$

24 立方体を頂点 A, B, C を通る平面で切る時, 切り口の $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。

BCDE ① 1 辺 6cm



$$AB^2 = 6^2 + 6^2$$

$$AB^2 = 36 + 36$$

$$AB^2 = 72$$

$$AB = \pm\sqrt{72}$$

$$= \pm 6\sqrt{2}$$

$$AB > 0 \text{ より, } AB = 6\sqrt{2}$$

$$HB = 6\sqrt{2} \div 2 = 3\sqrt{2}$$

$$CH^2 = (6\sqrt{2})^2 - (3\sqrt{2})^2$$

$$CH^2 = 72 - 18$$

$$CH^2 = 54$$

$$CH = \pm\sqrt{54}$$

$$= \pm 3\sqrt{6}$$

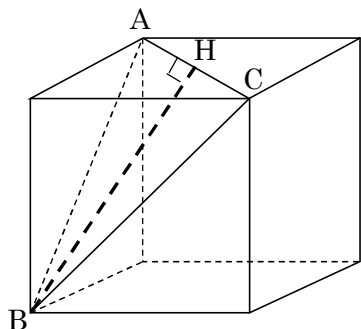
$$CH > 0 \text{ より, } CH = 3\sqrt{6}$$

$$\triangle ABC \text{ の面積} = 6\sqrt{2} \times 3\sqrt{6} \times \frac{1}{2}$$

$$= 18\sqrt{3}$$

$$\underline{\underline{18\sqrt{3} \text{ cm}^2}}$$

② 1 辺 3cm



$$AC^2 = 3^2 + 3^2$$

$$AC^2 = 9 + 9$$

$$AC^2 = 18$$

$$AC = \pm\sqrt{18}$$

$$AC = \pm 3\sqrt{2}$$

$$AC > 0 \text{ より, } AC = 3\sqrt{2}$$

$$HC = \frac{3\sqrt{2}}{2}$$

$$BH^2 = (3\sqrt{2})^2 - \left(\frac{3\sqrt{2}}{2}\right)^2$$

$$BH^2 = 18 - \frac{9}{2}$$

$$BH^2 = \frac{27}{2}$$

$$BH = \pm\sqrt{\frac{27}{2}}$$

$$BH = \pm\frac{\sqrt{27 \times 2}}{\sqrt{2 \times 2}}$$

$$BH = \pm\frac{3\sqrt{6}}{2}$$

$$BH > 0 \text{ より, } BH = \frac{3\sqrt{6}}{2}$$

$$\triangle ABC \text{ の面積} = 3\sqrt{2} \times \frac{3\sqrt{6}}{2} \times \frac{1}{2}$$

$$= \frac{9\sqrt{3}}{2}$$

$$\underline{\underline{\frac{9\sqrt{3}}{2} \text{ cm}^2}}$$

25 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

BCDE

正四角錐の高さと体積

hakken. の法則 

例 次の正四角錐の高さと体積を求めなさい。

[解き方] $\triangle BCD$ は直角二等辺三角形なので

$$CD : DB = 1 : \sqrt{2} = 6(\text{cm}) : DB$$

$$DB = 6\sqrt{2} \text{ (cm)}$$

$$H \text{ は } DB \text{ の中点だから, } DH = \frac{1}{2}DB = 3\sqrt{2} \text{ (cm)}$$

$$AH^2 = 9^2 - (3\sqrt{2})^2$$

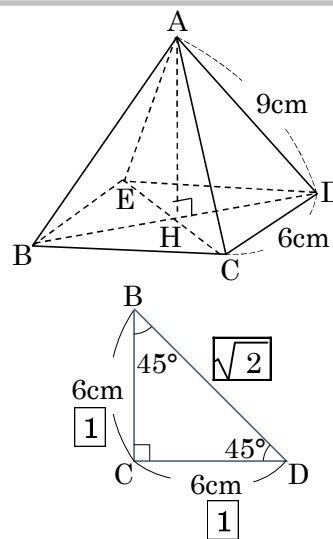
$$AH^2 = 81 - 18$$

$$AH^2 = 63$$

$$AH = \pm\sqrt{63}$$

$$AH = \pm 3\sqrt{7} \quad AH > 0 \text{ より, } AH = 3\sqrt{7}$$

$$\text{体積は, } 6^2 \times 3\sqrt{7} \times \frac{1}{3} = 36\sqrt{7} \quad [\text{答}] \text{ 高さ } 3\sqrt{7} \text{ cm} \quad \text{体積 } 36\sqrt{7} \text{ cm}^3$$



26 次の正四角錐の表面積を求めなさい。

BCDE

$$AP^2 = 9^2 - 3^2$$

$$AP^2 = 81 - 9$$

$$AP^2 = 72$$

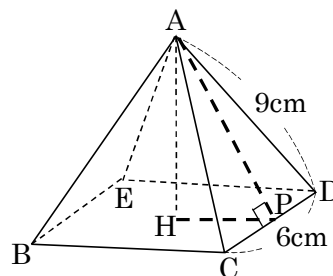
$$AP = \pm\sqrt{72}$$

$$AP = \pm 6\sqrt{2} \quad AP > 0 \text{ だから, } AP = 6\sqrt{2}$$

$$\text{側面積は, } 6 \times 6\sqrt{2} \times \frac{1}{2} \times 4 = 72\sqrt{2}$$

$$\text{底面積は, } 6 \times 6 = 36$$

$$\text{表面積は, } 72\sqrt{2} + 36$$



$$\underline{72\sqrt{2} + 36(\text{cm}^2)}$$

27 底面の半径が 7cm、母線の長さが 11cm の円錐の体積と表面積を求めなさい。

BCDE

円錐の頂点 A と底面の中心 O を結ぶと、線分 AO が

この円錐の高さを表す。

母線の 1 つが AB のとき、 $\triangle ABO$ は直角三角形となるから、

$AO = h$ cm とすると、

$$h^2 + 7^2 = 11^2$$

$$h^2 = 72$$

$$h = \pm\sqrt{72}$$

$$h = \pm 6\sqrt{2} \quad h > 0 \text{ だから,} \quad h = 6\sqrt{2} \quad \text{したがって,}$$

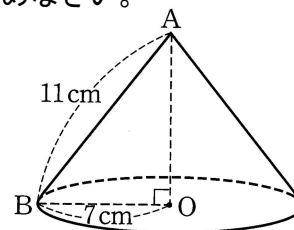
体積は、 $\frac{1}{3} \times \pi \times 7^2 \times 6\sqrt{2} = 98\sqrt{2} \pi$ ← 円錐の体積は、 $\frac{1}{3} \times (\text{底面積}) \times (\text{高さ})$

底面積 = $7^2 \pi = 49 \pi$ 、側面積 = $11^2 \pi \times \frac{7}{11} = 77 \pi$

表面積 = $49 \pi + 77 \pi = 126 \pi$

体積 $98\sqrt{2} \pi \text{ cm}^3$

表面積 $126 \pi \text{ cm}^2$



28 次の図は円錐の展開図です。これを組み立てたときの円錐の高さを求めなさい。

CDE

図Ⅱのような円錐になる。

底面の半径を r 、高さを h とすると

$$2\pi \times 6 \times \frac{120}{360} = 2\pi \times r$$

$$4\pi = 2\pi \times r$$

$$r = 2$$

$$h^2 = 6^2 - 2^2$$

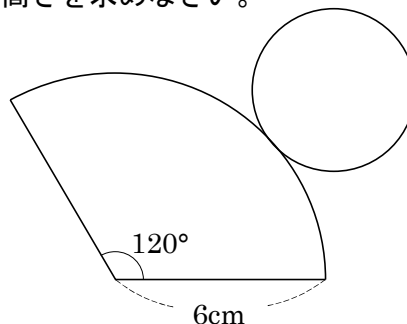
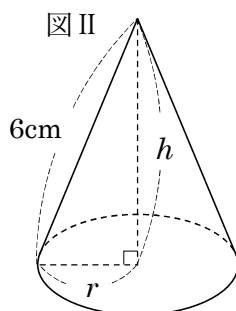
$$= 36 - 4$$

$$= 32$$

$$h = \pm\sqrt{32}$$

$$h = \pm 4\sqrt{2} \quad h > 0 \text{ より,} \quad h = 4\sqrt{2} \text{ (cm)}$$

$4\sqrt{2} \text{ cm}$



29 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

BCDE

応用(1)

hakken. の法則 

例 AB=9cm, BC=10cm, CA=11cm の△ABCがある。

点Aから辺BCに垂線AHをひく。次の問いに答えなさい。

(1) BH, AHの長さを求めなさい。

[解き方] 2つの直角三角形△ABH, △ACHのそれぞれで

三平方の定理を使い、 AH^2 を2通りに表す。

BH=x cm, AH=h cm とすると、

△ABHで、 $h^2=9^2-x^2$

△ACHで、 $h^2=11^2-(10-x)^2$

よって、 $9^2-x^2=11^2-(10-x)^2$

$81-x^2=121-100+20x-x^2$

$-x^2+x^2-20x=121-100-81$

$-20x=121-100-81$

$-20x=-60$

$x=3(\text{cm})$

このとき、 $h^2=9^2-3^2=72$

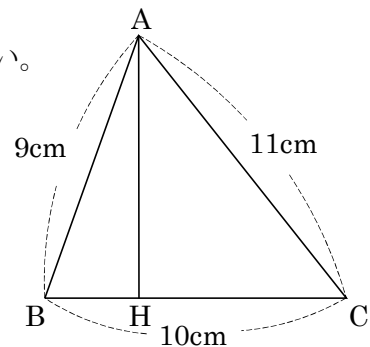
$h=\pm\sqrt{72}$

$h=\pm 6\sqrt{2}$ $h>0$ だから、 $h=6\sqrt{2}(\text{cm})$

[答] BH=3cm, AH=6√2 cm

(2) △ABCの面積を求めなさい。

[解き方] $\triangle ABC = \frac{1}{2} \times 10 \times 6\sqrt{2} = 30\sqrt{2}(\text{cm}^2)$ [答] 30√2 cm²



30 3 辺の長さが 9cm, 8cm, 7cm の三角形の面積を, 8cm の辺を底辺として求めなさい。
BCDE

△ABC で, A から辺 BC に垂線を引き, BC との交点を D とする。

DC=x とすると, 三平方の定理から,

AD の長さは, $7^2 - x^2 = 9^2 - (8-x)^2$

$$49 - x^2 = 81 - 64 + 16x - x^2$$

$$49 - x^2 = 17 + 16x - x^2$$

$$16x = 49 - 17$$

$$16x = 32$$

$$x = 2$$

$$AD^2 = 7^2 - 2^2$$

$$= 49 - 4$$

$$= 45$$

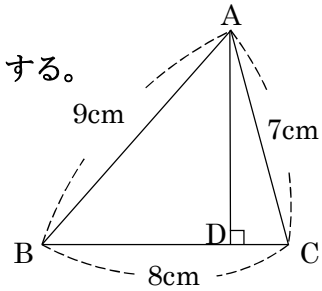
$$AD = \pm\sqrt{45}$$

$$AD = \pm 3\sqrt{5}$$

AD > 0 だから, AD = 3√5

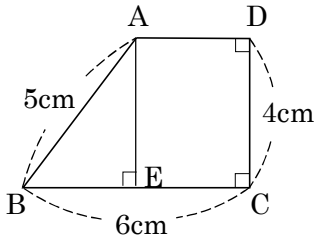
$$\triangle ABC \text{ の面積} = \frac{1}{2} \times 8 \times 3\sqrt{5} = 12\sqrt{5} \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$\underline{\underline{12\sqrt{5} \text{ (cm}^2\text{)}}}$$



31 次の図形の面積を求めなさい。
CDE

①



A から辺 BC にひいた垂線と
辺 BC との交点を E とする。

△ABE で, $\angle BEA = 90^\circ$

AB=5cm, AE=4cm だから,

$$BE^2 = 5^2 - 4^2 = 25 - 16 = 9$$

$$BE = \pm 3 \quad BE > 0 \text{ だから, } BE = 3$$

台形の面積 ABCD = △ABE + 四角形

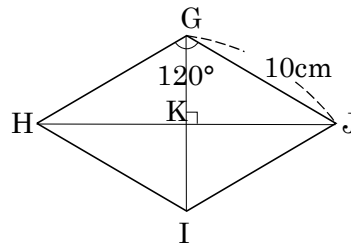
$$= \frac{1}{2} \times 3 \times 4 + 4 \times (6 - 3)$$

$$= 6 + 12$$

$$= 18 \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$\underline{\underline{18 \text{ cm}^2}}$$

② ひし形



頂点 G,I, 頂点 H,J を結ぶ対角線をかき
その交点を K とする。

△GKJ で, $\angle GKJ = 90^\circ$,

$$\angle JGK = 120^\circ \div 2 = 60^\circ$$

$$\angle KJG = 180^\circ - (90^\circ + 60^\circ) = 30^\circ$$

$$\text{よって, } GK : JG : KJ = 1 : 2 : \sqrt{3}$$

$$= 5 : 10 : 5\sqrt{3}$$

$$HJ = 10\sqrt{3}, \quad GI = 10$$

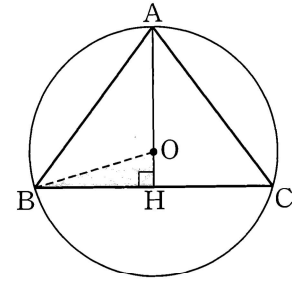
$$\text{ひし形 GHIJ の面積} = \frac{1}{2} \times 10\sqrt{3} \times 10$$

$$= 50\sqrt{3} \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$\underline{\underline{50\sqrt{3} \text{ cm}^2}}$$

32 右の図で、A、B、Cは円Oの周上の点であり、 $\triangle ABC$ は

DE $AB=AC=5\text{cm}$ 、 $BC=6\text{cm}$ の二等辺三角形である。Aから辺BCにひいた垂線とBCとの交点をHとすると、円の中心Oは線分AH上にある。



① AHの長さを求めなさい。

$$\begin{aligned} BH=3\text{cm} \text{ だから, } AH^2 &= 5^2 - 3^2 \\ &= 25 - 9 \\ &= 16 \end{aligned}$$

$$AH = \pm 4 \quad AH > 0 \text{ より,}$$

$$AH = 4(\text{cm}) \quad \underline{\underline{4\text{cm}}}$$

② 円Oの半径を $x\text{ cm}$ として方程式をつくり、 x の値を求めなさい。

$OB=AO=x\text{ cm}$ 、 $BH=3\text{cm}$ 、 $OH=AH-AO=(4-x)\text{cm}$ だから、 $\triangle OBH$ で、三平方の定理により、 $3^2 + (4-x)^2 = x^2$

$$9 + 16 - 8x + x^2 = x^2$$

$$8x = 9 + 16$$

$$8x = 25$$

$$x = \frac{25}{8}$$

$$\underline{\underline{\frac{25}{8}}}$$

33 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

BCDE

応用(2)

hakken. の法則 

例 右の図のような直方体がある。この直方体に、点 A から辺 BC を通って点 G まで最も短くなるようひもをかけたとき、かけたひもの長さを求めなさい。

[解き方] ひもの長さが最も短くなるとき、ひもは、展開図の上では、A と G を結ぶ線分になる。

右の図のように、辺 BC を通るとき、

$$AG^2 = (5+4)^2 + 8^2$$

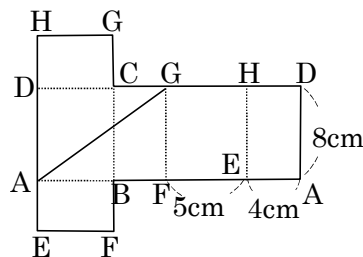
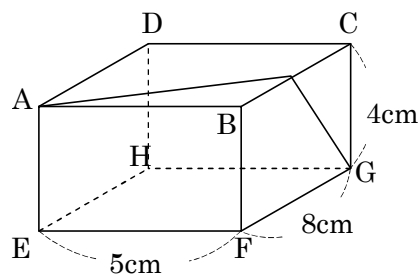
$$= 81 + 64$$

$$= 145$$

$$AG = \pm\sqrt{145} \quad AG > 0 \text{ だから,}$$

$$AG = \sqrt{145}$$

[答] $\sqrt{145}$ cm



34 右の図のように、母線が 12cm、底面の半径が 4cm の円錐がある。

BCDE

底面の円周上の 1 点から、円錐の側面を 1 周して最短の長さで、ひもをかけるとき、ひもの長さを求めなさい。

側面の展開図は、図 II のようなおうぎ形になる。

中心角を a とすると、

$$\text{中心角は, } 2\pi \times 12 \times \frac{a}{360} = 2\pi \times 4$$

$$\frac{a}{30} = 4$$

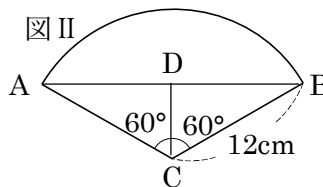
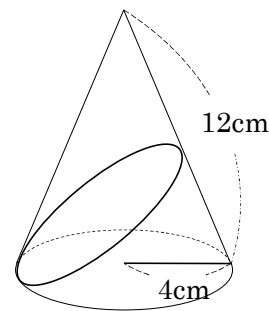
$$a = 120$$

$\triangle DCA \equiv \triangle DCB$ で、 30° , 60° , 90° の直角三角形である。

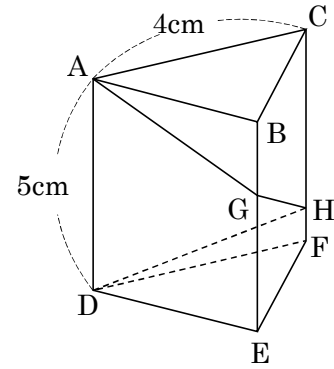
$$BC : BD = 2 : \sqrt{3} = 12 : BD$$

$$2BD = 12\sqrt{3} = AB \quad \dots \text{ひもの長さ}$$

$$\underline{12\sqrt{3} \text{ cm}}$$



35 右の図のように、底面の1辺が4cm、高さが5cmの正三角柱に、点Aから辺BE、CFを通して点Dまで糸をまきつける。糸の長さをもっとも短くなるようにまきつけるとき、次の問いに答えなさい。



① 糸の長さを求めなさい。

$$\begin{aligned} \text{図IIより, } AD^2 &= 5^2 + (4 \times 3)^2 = 25 + 144 \\ &= 169 \end{aligned}$$

$$AD = \pm 13 \quad AD > 0 \text{ だから, } AD = 13(\text{cm})$$

13cm

② 糸と辺BE、CFとの交点をそれぞれG、Hとすると、BG、CHの長さを求めなさい。

図IIより、平行線と線分の比から、

$$BG : 5 = 1 : 3$$

$$3BG = 5$$

$$BG = \frac{5}{3}(\text{cm})$$

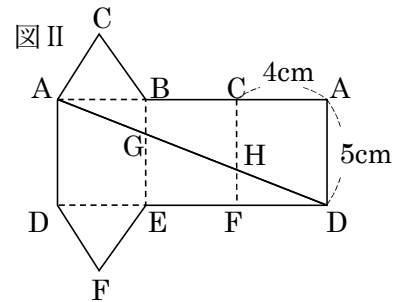
$$CH : 5 = 2 : 3$$

$$3CH = 10$$

$$CH = \frac{10}{3}(\text{cm})$$

$$BG \quad \underline{\underline{\frac{5}{3} \text{ cm}}}$$

$$CH \quad \underline{\underline{\frac{10}{3} \text{ cm}}}$$



36 次の hakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

BCDE

応用(3)

hakken.の法則

例 AB=8cm、AD=10cmの長方形ABCDがある。いま、この長方形を下の図のように、線分EFを折り目として折ったら、頂点Aが辺BC上の点Gに重なった。

BG=4cmのとき、AEの長さを求めなさい。

[解き方] 直角三角形EBGについて、三平方の定理を利用して方程式をつくる。

AE=x cm とすると、△EGFは△EAFを折り返したものだから、EG=AE=x cm

また、EB=AB-AE=(8-x)cm

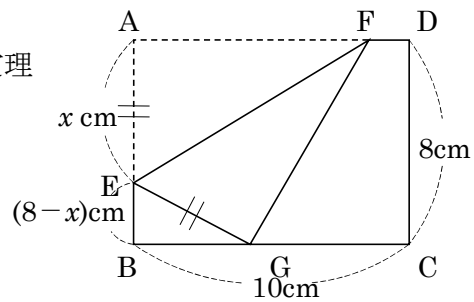
△EBGで、三平方の定理により、

$$(8-x)^2 + 4^2 = x^2 \quad \leftarrow EB^2 + BG^2 = EG^2$$

$$64 - 16x + x^2 + 16 = x^2$$

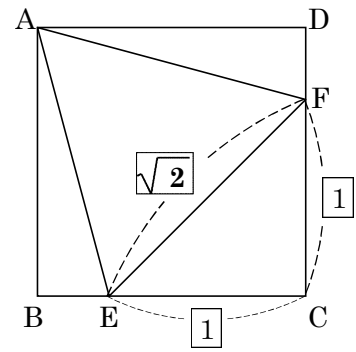
$$16x = 80$$

$$x = 5$$



[答] 5cm

- 37 右の図で、四角形 ABCD は正方形、 $\triangle AEF$ は正三角形である。
BCDE AB=3cm のとき、AE の長さを求めなさい。



斜辺(AE=AF)と他の1辺(AB=AD)がそれぞれ等しいから
 $\triangle ABE \equiv \triangle ADF$ によって、 $\triangle CEF$ は直角二等辺三角形

EC=x cm とすると、EF:EC= $\sqrt{2}$:1

$$EF:x=\sqrt{2}:1$$

$$EF=\sqrt{2}x$$

$\triangle AEF$ は正三角形だから、EF=AE= $\sqrt{2}x$

$\triangle ABE$ で、三平方の定理により $(\sqrt{2}x)^2=3^2+(3-x)^2$

$$2x^2=9+9-6x+x^2$$

$$2x^2=18-6x+x^2$$

$$2x^2-x^2+6x-18=0$$

$$x^2+6x-18=0$$

$$x=\frac{-6\pm\sqrt{36+72}}{2\times 1}$$

$$x=\frac{-6\pm\sqrt{108}}{2\times 1}$$

$$x=\frac{-6\pm 6\sqrt{3}}{2\times 1} \quad x>0 \text{ だから}$$

$$x=-3+3\sqrt{3}$$

$$\begin{aligned} AE &= \sqrt{2}x = \sqrt{2}(-3+3\sqrt{3}) \\ &= -3\sqrt{2}+3\sqrt{6} \text{ (cm)} \end{aligned}$$

$$\underline{\underline{-3\sqrt{2}+3\sqrt{6} \text{ (cm)}}}$$

- 38 右の図のような正三角柱 ABC-DEF があり、AD=3cm,
CDE AC=4cm のとき、三角錐 ABCE の体積を求めなさい。

$\triangle ABC$ において、頂点 A から BC に垂線を引き、
その交点を H とする。BC を底辺とすると高さは

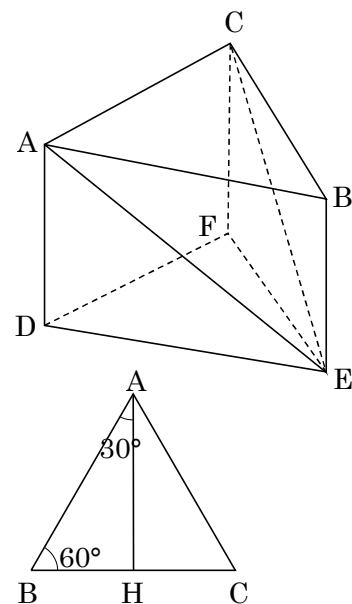
$$AB:AH=2:\sqrt{3}=4\text{cm}:2\sqrt{3}\text{ cm}$$

高さは $2\sqrt{3}\text{ cm}$ 、よって

$$\triangle ABC \text{ の面積は } 4\times 2\sqrt{3}\div 2=4\sqrt{3}\text{ cm}^2$$

$$\text{体積は } 4\sqrt{3}\times 3\div 3=4\sqrt{3}\text{ (cm}^3\text{)}$$

$$\underline{\underline{4\sqrt{3}\text{ cm}^3}}$$



39 右の図のように、平行四辺形 ABCD の頂点 A から辺 BC の延長におろした垂線を AH とする。平行四辺形 ABCD の面積が 84cm^2 、 $AD=7\text{cm}$ 、 $DC=15\text{cm}$ のとき、次の問いに答えなさい。

① HB の長さを求めなさい。

$$\text{平行四辺形 ABCD} = 84 = 7 \times \text{AH}$$

$\text{AH} = 84 \div 7 = 12\text{cm}$ なので、三平方の定理より

$$\text{HB} = x \text{ とすると, } 15^2 = 12^2 + x^2$$

$$x^2 = 225 - 144$$

$$x^2 = 81$$

$$x = \pm 9 \quad x > 0 \text{ だから, } x = 9$$

よって $\text{HB} = 9\text{cm}$

9cm

② 対角線 AC の長さを求めなさい。

$\text{AH} = 12$ 、 $\text{HC} = 16$ なので、三平方の定理より、

$$\text{AC} = x \text{ とすると, } x^2 = 12^2 + 16^2$$

$$x^2 = 144 + 256$$

$$x^2 = 400$$

$$x = \pm 20 \quad x > 0 \text{ だから, } x = 20, \text{ よって } \text{AC} = 20\text{cm}$$

20cm

